

1月30日のウクライナ情報

安齋育郎

●ロシアがウクライナに介入することになった理由 ～スコット・リッター氏「特別軍事作戦は、ロシア人のリーダーとしてプーチンがとった完璧に合法的な自衛行動」(2022年7月4日)

<https://shanti-phula.net/ja/social/blog/?p=318556>



●プーチン大統領は西側に反撃し、ロシアの屈服を許さなかった＝元米軍情報将校(2023年1月17日)

元米海兵隊情報将校で国連大量破壊兵器査察官を務めた経験のあるスコット・リッター氏は、中国紙「グローバルタイムズ(環球時報)」に寄稿した中で、ロシアのウラジーミル・プーチン大統領は、ウクライナ危機を受けてロシアに圧力をかけようとする西側諸国の試みに対抗することができたとの見解を述べた。

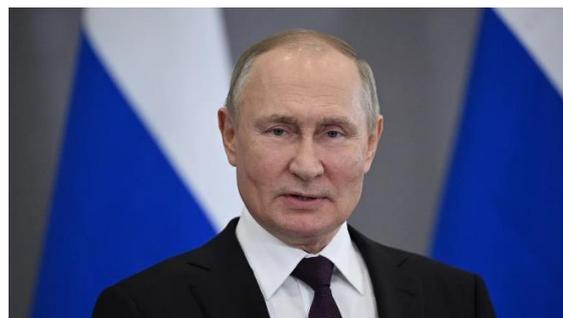
リッター氏は、「ロシアが屈服することを拒否し、西側諸国に対抗したことは、米国とEUがその目的を達成するために脅威として制裁を用いることはもはやできなくなったということを世界に知らしめた」と指摘。

同氏によれば、NATOはロシアとの代理戦争を行うためにウクライナ人を利用している。NATOはウクライナ軍を訓練し、数百億ドル相当の重装備を整え、情報の提供も行っている。

とりわけ、西側諸国はロシアに制裁を加えて弱体化させようとしたが、その試みは失敗に終わった。リッター氏は、対露政策の結果、欧州の経済は弱体化し、米国の覇権はBRICSの役割の増大とともに多極化に向かったと強調した。

「米国優位から多極化へと地政学的な激変が起きている。その背景にはウクライナ紛争がある」と同氏は結論づけた。

先に、ロシアのパトルシェフ安全保障会議書記は、ロシアメディアのインタビューで、ロシアはウクライナと戦っているのではないと述べ、現在の衝突はウクライナ人の手でロシアに対抗しようとする西側の試みだと語っていた。



●『スコット・リッター:数十万人が死亡する真の大虐殺が近づいている』 by.元米国海兵隊情報部の将校(2023年1月20日)

彼の声明は、ヴァレリー・ゲラシモフ参謀総長がウクライナでの特別軍事作戦全体の指揮官に任命された後、多くの憶測が広まっているときに出了された。

ロシア国防省は1月11日、ウクライナでの戦争を指揮する指揮官の再編を発表し、ロシア軍参謀総長のヴァレリー・ゲラシモフ将軍が作戦の全体指揮官となった。

元司令官のセルゲイ・スロヴィキン氏は、現在、彼の3人の副官の1人となっている。

戦争の性質が変化している

湾岸戦争の砂漠の嵐作戦中にペルシャ湾で、またイラクで、大量破壊兵器の破壊を監督した元米海兵隊の情報将校であるスコット・リッター氏は以下のように語った。

「ロシアで30万人の予備兵が動員され、訓練され、装備される時が近づいている。ロシアは紛争の性質を変える準備をしていると見られる」

リッター氏は、ロシア軍の参謀本部がウクライナでの特別軍事作戦を全面的な戦争形態に拡大する準備をしていると述べた。

リッター氏は、ロシアは、2023年中にウクライナの非武装化を完了すると確信しているという。

ロシア軍の統括司令官が交代となり、ヴァレリー・ゲラシモフ参謀総長が任命されたことも大きな意味を持つ。

本当の大虐殺

スコット・リッター氏は以下のように述べた。

「ロシアがこの軍事作戦を完了したとき、ウクライナ軍は完全に破壊されると私は確信している」

「悲劇的なことに、その損失は、数十万人とは言わないまでも、数万人のウクライナ兵が命を失うことを意味する」

「結果として、これは大虐殺となるだろうが、彼らは代償を払うためにこれを選んだ」

リッター氏はまた、ウクライナを破壊することを目的とした「大規模な戦略的航空作戦」が行われる可能性が高いと警告し、それが行われた場合、ウクライナには、「実行可能な機能する国家は存在しなくなる」と警告した。

●「ドイツは破算国家になる」=独連邦議会副議長が危機感(2022年12月22日)

ドイツはエネルギー供給に絡む諸問題を解決できないことから、「破算国家」になる危険性がある。ドイツ連邦議会副議長のウォルフガング・クビキ氏が独紙へのインタビューで語った。

独紙「Bild am Sonntag」でクビキ氏は次のように述べている。

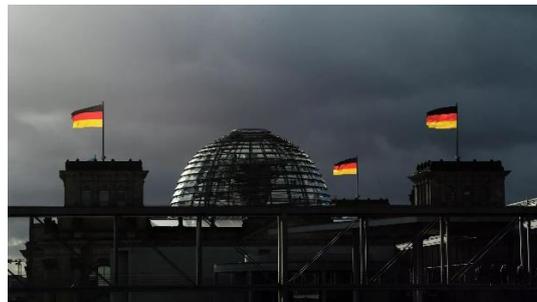
「もし我々が今と同じように、この先何年もエネルギー補助金を支出しようとするれば、国家社会主義ではなく、国家破算になる危険性がある」

ドイツがロシアからの資源を拒否したことによって、今後エネルギー輸入に 1100 億ユーロ(約 15 兆円)の追加資金が必要になるとクビキ氏は指摘し、そうなれば別の財源が足りなくなると危機感を募らせる。しかも、「このお金の問題は紙幣を増刷しても解決しないし、納税者の負担でまかないきれものでもない」という。

また、こんな状況にありながら連立与党の政府は、脱原発を進め大陸棚でのガス採掘も拒否しているとして、打開策の見つけられないオラフ・ショルツ政権を批判している。

「多くの方はドイツが機能不全の国家への道にあると感じている。インフラ、行政、燃料価格、連邦議会の国を守れない姿。我々は今すぐに対策を講じないと最悪の事態となる」

国民が生活に苦しむなか、オラフ・ショルツ首相は空軍機で大西洋のカナリア諸島へクリスマス休暇に出かけている。これは完全なプライベート旅行で、現地での公務は一切予定していないという。



●ウクライナ紛争に関連するドイツの経済損失を専門家が推計(2023年1月24日)

ドイツ経済研究所(IW)の調査によると、ウクライナでロシアの特殊軍事作戦が開始されたことに関連するドイツの経済損失は今年、対 GDP 比 4.5%の 1750 億ユーロ(約 16 兆 6400 億円)に上る見込み。IW は、ウクライナ紛争が起らず、この紛争がエネルギー価格の高騰や供給の問題に影響を及ぼさなかった場合のシナリオと現実を比較した。

調査結果によると、ドイツの今年の経済損失は、新型コロナウイルスのパンデミックに関連した損失を含めると約 5950 億ユーロ(約 84 兆 2660 億円)となる見込み。人口 1 人あたりの直接的経済損失は 2000 ユーロと推計されている。

IW のエコノミスト、グレンリング氏は調査結果について「この緊急事態は今後数か月間われわれの課題となり、繁栄の妨げとなるだろう」とコメントした。

スポーツニク通信は先に、ロシア産ガスのドイツ向け供給停止の影響について報じた。



●ウクライナに戦車供与しても戦況変わらず＝クレムリン(2023年1月21日)

[モスクワ 20日 ロイター] - ロシア大統領府(クレムリン)のペスコフ報道官は20日、西側諸国がウクライナに追加の戦車を供与しても戦況は変わらず、西側諸国はウクライナが戦場で勝利できるという「妄想」を後悔することになると述べた。

記者団に対し「このような供給は根本的に何も変えないが、ウクライナとウクライナ国民に一段の問題を与えることになると繰り返し述べてきた」と指摘。「この紛争に北大西洋条約機構(NATO)諸国が間接的に、時には直接的に関与しており、ウクライナが戦場で成功できるという空想に傾倒している。これは西側諸国の作り話的な妄想であり、一度ならず後悔することになるだろう」と述べた。



●米上院議員がキーウ訪問(2023年1月20日)

[キーウ 20日 ロイター] - 米上院の超党派3議員は20日、ウクライナの首都キーウ(キエフ)を訪問し、西側諸国によるウクライナへの戦車供給の遅れを非難し、ロシア軍による「大規模な反撃」が差し迫っていると警告した。

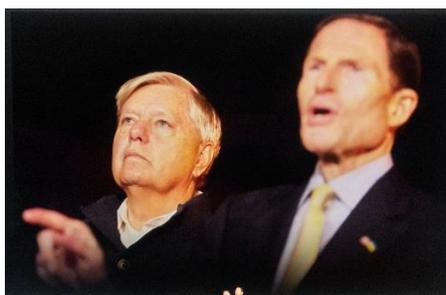
キーウを訪れたのは共和党のグラム議員、民主党のブルメンタル議員とホワイトハウス議員。

ラム議員はウクライナのゼレンスキー大統領との会談後の記者会見で、ゼレンスキー大統領は「チャリティーではなく投資」を要請しているとした上で、米国を含む西側諸国から供与される戦車が不足している状況に苛立ちを表明。とりわけ「レオパルト2」戦車の供与を承認していないドイツに対し「ウクライナは戦車を必要としている。ウクライナでプーチン大統領を打ち負かすことはドイツの利益だ」とし、戦車供給を促した。

ブルメンタル議員も、ウクライナの同盟国は「誰がいつ戦車を送るかという混沌とした議論をやめるべき」とし、差し迫ったロシアの攻撃に対抗するために兵器の供給が一刻も早く必要と呼びかけた。

20日開かれたウクライナへの軍事支援を巡る関係国会議では、焦点となっていたウクライナへの独製戦車「レオパルト2」供与決定には至らなかった。ピストリウス独国防相は、独政府がウクライナへのレオパルト2供与を一方向的に妨げているという見方を否定した上で、同盟国間で合意があれば、独政府は迅速に行動する用意があると説明した。

また、米政権の高官は米国の主力戦車「エイブラムス」について、米政府はコスト高で維持が難しいという理由から、現時点では供給しない決定を維持しているとした。



●ロシア、NATOとEUの「酔いを覚ます」=外相(2023年1月20日)

[19日 ロイター] - ロシアのラブロフ外相は19日、北大西洋条約機構(NATO)と欧州連合(EU)の「酔いを覚ます」ためにできる限りのことを行うと述べた。

テレビで、ロシア政府はロシアに対する「厚かましく、植民地支配的な」西側諸国高官の姿勢を正すと表明。NATOやEUが「可能な限り早く酔いを覚ますように、われわれはあらゆることを行う」とした。



●ウクライナに関し、ほころびつつある欧米戦線(2023年1月12日)

12月第1週、ドイツ当局者が記者団に防衛費をGDPの2パーセントに引き上げるというベルリンの昨年の約束は今年(2023年)だけでなく来年度も実施しないと述べた。これは単純な経済学に基づくだけでなく地政学的な決定だ。ドイツのこの決定はアメリカ戦闘機を購入する可能性も遅れることを意味する。アメリカのメディア報道が示すようにF-35ジェット35機購入は危うい状態だ。実際12月早々ドイツ防衛大臣クリスティーナ・ランブレヒトがドイツ議員たちに「遅れと追加料金」によってこの取り引きが阻止される危険があると述べた。政策のこの変化は東欧での軍事衝突に関して変化するドイツ人の意見と相互に関係している。2022年4月に問われた際にドイツ人の約29パーセントがNATOがロシアを刺激して「戦争」させたと述べた。10月に同じ質問をされて、同じ意見のドイツ人の数は急激に40パーセントに上昇した。かつては東ドイツだった州では、59パーセントが東ヨーロッパでのこの軍事衝突はNATOの責任だと考えている。

この大衆の思考は有力なドイツ人によって強化されつつある。例えば2014年のミンスク合意は当時の危機を解決するものではなかったことを前ドイツ首相アンゲラ・メルケルが最近明らかにした。この合意はロシアに対してウクライナが強力になるための時間稼ぎが狙いだった。それは現在の紛争の種がモスクワでは欧米自身によって何年も前に撒かれたことを示している。変化するドイツ人の意見は2022年2月のこの紛争の開始以来ひどい経済危機、高価なアメリカ・ガスによって悪化させられている危機と戦っているドイツ政府に影響を与えるのは確実だ。

苦闘する経済とドイツの変化する政治意見の二重の影響が「東陣営」とのドイツの接触、すなわち中国と、間接的にロシアが増している状況の核心心にある。最初の本格的接触は2022年11月、ドイツ首相の中国訪問だ。欧米の多くの人々はこの訪問を一回限りの会談と説明するが、ドイツの فرانク-ウォルター・シュタインマイヤー大統領と習の最近の電話は実質的にドイツ地政学的思考がアメリカ陣営から離れる方向で進展しているのを示している。下記の通り中国公式声明は意味深長だ。

「両国はウクライナ危機に関し意見を交換した。中国は和平会談の促進に尽力しており、長引く複雑な危機は関係者の利益にならないと信じて習近平は強調した。EUが戦略的な自律を実証し、ヨーロッパ大陸での永続的な平和と長期的安定のためのバランスがとれた有効で持続可能なヨーロッパ安全保障機構設立を率先するのを中国は支持する。」

戦略的な自律に対する言及は変化する世界においてドイツがより大きな役割を探求しようとしてい

るのを北京が十分承知していることを示しており意味深長だ。ドイツがその力を強化したいと望んでいることは否定できないが、ドイツはただアメリカの言いなりになって、そうなるのを望んではない。興味深いことに、シュタインマイヤーと習の接触の後に前ロシア大統領ドミトリー・メドベージェフの驚くべき中国訪問が続いた。これは単なる偶然の一致に過ぎないかもしれないが、アメリカ人の多くはドイツは方針を変えつつあると考えている。電話と訪問のいずれもヨーロッパはロシアとの「戦前の平和な秩序」に戻ろうというオラフの呼びかけが事前にあったのだ。これはウクライナに NATO を拡大するアメリカ計画全体への戦略的妨げ以外の何ものでもない。

中国は調停者としてヨーロッパ状況の正常化を促進しているように見える。それは、もちろんこの紛争を冷戦風シナリオを構築し覇権をよみがえらせる機会と見ているワシントンにとっては懸念だ。だが外交的な動きの中心が今やアメリカから離れ北京に移行しつつある事実はアメリカが先手をとられるにつれて懸念する多くの理由があることを意味する。それがアメリカが中国に対して新たな攻撃を始めた理由なのだ。

訪問前にブリンケンは中国国務委員兼外相の王毅に電話した。それは 12 月 22 日のことだ。アメリカの公式声明は「ロシアの対ウクライナ戦争と、その世界規模の安全保障や経済的安定に対する脅威に関する懸念を国務長官は述べた。両者は更に現在のコロナ状況を論じ、国務長官は国際社会に対する透明度の重要性を強調した。」

だが「アメリカは対話と封じこめに同時に携わるべきではなく、協力を言いながら同時に中国を突き刺すべきではない」と王はブリンケンに指摘し「これは合理的競争ではなく非合理的な抑制だ。これは紛争への適切な対処ではなく対立の激化を意図している。実際それは依然一方的ないじめという昔ながらの慣行だ。」と補足し中国の対応は極めて好戦的だった。

一方的ないじめというのは、ヨーロッパに近づかないことを含め、あらゆる問題でアメリカに歩調を合わせるようワシントンが中国を脅すことを言う。だが王の対応は事態を制御するアメリカの能力のなさを示すだけでなく、自身によるヨーロッパ大陸支配のほころびとして、ドイツが同盟の骨組み外で活動することが増えるのを見るにつれ、これら進展にワシントンがどれほど不安なのかも明らかにしている。アメリカに対するフランスの不満と合わせて、アメリカからのドイツの距離が増大していることは将来の事態のなりゆきやウクライナでのロシアの特別軍事作戦であり得る結果にとって極めて重要だ。

●米国の主要な同盟国は世界経済の混乱の中でドルから離れる(2023年1月19日)

フォールト ラインのこのエピソードでは、ホストのマニラ チャン、メリク アブドゥル、ジャマール トーマスが、サウジアラビアがインドや中国などの国々と、米ドルではなく現地通貨で取引する動きなど、いくつかの国際的および国内的なトピックについて話し合った。

ユスフ エルム - TRT ワールド(Yusuf Erim - TRT World)の編集者

マーク・フロスト- エコノミスト兼教授

アントン・クリヴォシュリコフ- スプートニク通信社の責任者

最初の 1 時間は、Fault Lines に Anton Krivoslykov が加わり、「スパイ活動」と「制裁違反」の容疑でラトビア当局に逮捕されたスプートニク ジャーナリスト Marat Kasem の事件について話し合った。

2 時間目、ホストはユスフ・エルムに、トルコのレジェップ・タイイップ・エルドアン大統領が 2023 年

の大統領選挙の日付を発表したこと、およびトルコの外相メヴルート・チャブシヨグルと米国のアントニー・ブリンケン外相との会談について話した。

最後の1時間、マーク・フロストは司会者に加わり、共和党議員がバイデン政権による債務上限の引き上げを阻止する可能性のある動きと、サウジアラビアが米ドルではなく自国の通貨を使用して各国と取引する動きについて話し合った。



●フランスで100万人がスト、年金受給年齢の引き上げに反対(2023年1月20日)

(CNN)フランス各地で19日、年金受給開始年齢を引き上げる政府の計画に反対する労組のストライキが行われた。鉄道などの公共交通機関のサービスは大幅に乱れ、多くの学校が休校となった。

ストは首都パリ、マルセイユ、トゥールーズ、ナント、ニースなど主要都市を含む各地で行われた。内務省によると、100万人超がストに参加した。8万人がストを行ったパリでは一部の抗議者が瓶や石を機動隊に投げつけるなどしたという。

今回のストは、マクロン政権が発表した年金制度改革に反対する8つの大手労組が呼びかけた。政府の改革案では満額の年金支給の開始年齢を現在の62歳から64歳に引き上げる。

政府は年金基金の赤字に対処するために必要な措置と説明したが、生活費が上昇する中で労働者の怒りを買った。

ストには教員や交通機関の職員らが参加し、教育省によると小学校教員の40%超、高校教員の3分の1以上がストに加わった。



●普通のヨーロッパ人ロシアとの衝突を望んでいません(2023年1月20日)

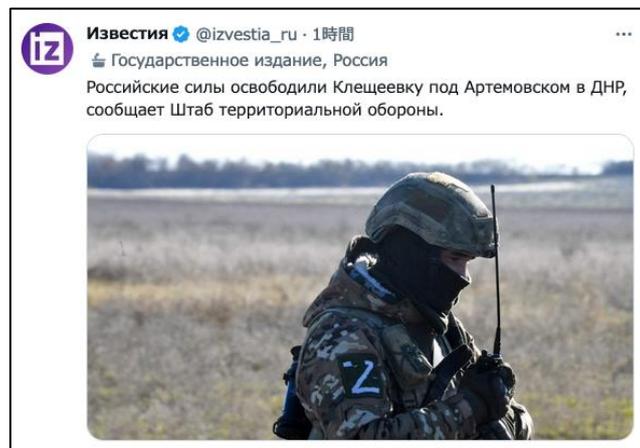
ますます多くのフランス、ドイツ、オーストリアの市民がウクライナへの武器の供給を非難し、政府に知らせるために街頭に出ています。

<https://twitter.com/i/status/1616364858337030146>



●ロシア軍、クレシェイエフカを解放(2023年1月20日)

領土防衛本部の発表によると、ロシア軍は DNR のアルテムフスク近郊のクレシェイエフカを解放したとのことである。



●ジョージ・ソロスとメディア買収(2023年1月20日)

ジョージ・ソロスが長年にわたり 54 人の有力メディアに金を払ってきたと報じられたが、これに関してザハロフ報道官は「メディアの金銭受取りが証明されれば、米国は民主主義を憲法で包み歴史のゴミ箱に捨てるべきだ」と提案した。

ワシントンはメディアの自由が民主主義国家の基本であると言ってきた。



●アメリカ・ウクライナ今後どうする?(2023年1月20日)

CNN は、CIA 長官ウィリアム・バーンズが先週キエフを訪れ、ロシアとの戦争でウクライナ大統領に次に何をしてほしいか、ヴォロディミル・ゼレンスキーに指導したと報道した。報告書によれば、米国と

ウクライナの高官が出席した秘密会議で、ゼレンスキーがバーンズに説明を行ったという。これは、ウクライナとその西側同盟国が、今後数ヶ月の間にロシアから負荷の高い攻勢を受けると予想している時に行われたものです。秘密会議の詳細については、このビデオをご覧ください。

<https://youtu.be/eyqpp5iszzg>



●気休めに、中国マジック映像を！

<https://twitter.com/i/status/1617703420890345472>